

ロボット関連技術PRカード

1. 企業概要

会 社 名	ぜんもぶ Zenmov株式会社			代表者名	田中 清生		
				窓口担当	徳田 雅幸		
事業内容	モビリティ DX ソリューションの販売			U R L	https://zenmov.com/		
主要製品	MoveOps™(モビリティ運用基盤)、SMOC(運行管理クラウド)、Vision AI						
所在地	〒153-0064 東京都目黒区下目黒 1-8-1 アルコタワー7 階						
電話／FAX 番号	03-4334-8445			E-mail	info@zenmov.com		
資本金(百万円)	25	設立年月	2019 年 9 月	売上(百万)	400	従業員数	15

2. PR事項

『企画～運用まで一気通貫の道路交通 DX の MoveOps™を実現』

■ MoveOps™について

IT 業界の「DevOps」の概念をモビリティ領域に適用した統合フレームワーク。「Move(移動)」と「Ops(運用)」を融合し、企画・設計・開発・実装・運用を一気通貫で主導。モビリティ DX を「納品して終わり」にせず、継続的に成果を出す「仕組み」の実装を展開・推進中。

■ 当社の独自技術・強み

① プロフェッショナルチームの派遣：

企画、エンジニア、オペレーション専門家の 3 職種を統合的に派遣。

② 自社プロダクト群を支える技術：

・ SMOC(Smart Mobility Operation Cloud)：

車両追跡・最適化、iPaaS 連携を備えた運行管理クラウド基盤の技術開発と実運用支援。

・ Vision AI & Workflow AI：

活用技術の蓄積により、現場映像をリアルタイム解析し、人流分析・需要予測・アクション自動完結が可能。

※ グローバル DX 開発の要素として、エッジ AI、クラウド処理、ドローン、ロボット、各種センサー等を活用。

※ 配車最適化エンジン(Optimizer)、無人予約・決済自動化(Rental Car System)等のツール群等を開発。

③ 自社事業運営の実績：

・ グローバル展開、7 カ国(日本、フィリピン、ブルネイ、マレーシア、UAE、カナダ、モンザンビーク)でモビリティ DX を推進。

(自動運転の運行、バスの運行、観光モビリティハブの運用等)

・ 単なるシステム開発会社ではなく、「企画×グローバル実装×現場運用」を三位一体で提供できる日本唯一の MoveOps™実践企業。



フィリピンでの最適需給マッチ



ブルネイでのバス運行の DX



豊島(瀬戸内海)での
観光モビリティハブの運営

3. 特記事項(得意技術以外に PR したい事項 例：特許情報、応用分野、表彰・認定)

主要株主：田中 清生、ブロードリーフ(東証プライム 3673)、ヨコオ(東証プライム 6800)。

2025 年度 蔵前ベンチャー賞を受賞(一般社団法人蔵前工業会(東京科学大学理工学系同窓会)が主催)